調光専用

学校用

クリーンフーズ殺菌灯

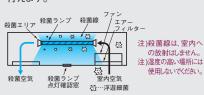
空気殺菌に威力を発揮し、室内の清浄度を高めます。

優れた殺菌効果

紫外線(特に波長253.7nm)を強く放射し、各種細菌を殺菌します。特に空気中に浮遊する細菌に優れた殺菌効果を発揮します。薬品による殺菌に比べて残留性がなく、クリーンな清浄空間を実現することができます。

安全性を重視した殺菌線遮光方式を採用

殺菌灯を器具内部に組み込んだファン循環方式を採用することにより、紫外線が器具外に放射されず、人が常時いる場所での連続殺菌や、紫外線による劣化の心配のある設備(樹脂製パネルを有する照明器具など)の近くでも安心して使用できます。また、マイクロスイッチ付でカバーを開けると殺菌灯とファンが停止する安全設計でメンテナンスも安心して行えます。



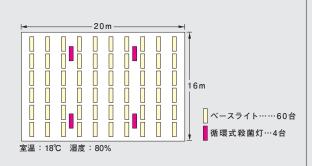
衛生面への配慮

器具外殻にステンレスを採用。さびにくい 材質で衛生面にも配慮しています。



■おすすめ配置例

空気中の大腸菌、黄色ブドウ球菌、O-157などを死滅



200m³に1台設置で24時間後に 細菌(大腸菌)濃度1/10(H2.5mの場合80m²に1台)

※上記の計算は、浮遊細菌の増殖や死滅などの環境の変化がなく、また、外部との空気の流入・流出がない、上下の空気の循環が理想的に行われるなどの仮定条件を設けて理論計算を行ったものです。したがって、実際の環境とは、差があることをご了承ください。

■殺菌灯器具の使用区分

使用条件および器具種類		使用条件	間 接 照射方式	殺 菌 線 遮光方式	直 接 照射方式
使用場所			吊り下げ型器具 壁付け型器具	ファン循環型 殺菌装置	笠付型器具 笠なし型器具
人が在室する時の空気殺菌	24時間常時点灯 病室 新生児室など	部屋へ殺菌線が出ないタイプの器 具を使用すること	注2)	0	×
	8時間以内点灯 厨房 トイレ 食品工場 薬品工場など	安全条件を満たせば、使用可能 ●1日8時間以内の点灯 ●1日当たり60J/m²以下の殺菌線量	注1)	0	X
機器組み菌	コンベヤー殺菌 水殺菌 ダクト内殺菌 各種機械組み込み専用	・機器の外へ殺菌線が出ないこと ・機器組み込み以外には使用しな いこと	注2)	注2)	0

- 中:適合不可 ○ 中:使用が可能 × 中:使用が不可

<お願い>

- ●一般に植物は殺菌線に対して敏感です。弱い殺菌線でも しおれたり枯れたりすることがありますので、ご注意ください。
- しおれたり枯れたりすることがありますので、ご注意ください。 ●殺菌線が壁紙や布地が直接照射されると退色や老化を 生じますのでご注意ください。
- 生じますのでご注意ください。

 殺菌灯器具の反射面やランブがホコリや油煙で汚れると 殺菌効果が著しく低下しますので、早めに掃除して効率 良くご使用ください。掃除の方法は器具に添付の説明書通り に行ってください。
- ・ 科菌ランプは定格出力の70%まで減少したときの時間を 寿命としており、それ以上点灯しても十分な殺菌効果が 得られませんので、ランプを交換してください。
- ●殺菌ランプは必ず専用の殺菌灯器具にてご使用ください。 <安全トのご注意>
- 注)殺菌灯器具使用区分に従ってご使用の器具タイプを お選びください。
- 通知へにごり。
 設備可器具り。
 設備可器具のめたり、皮膚をさらすことは絶対にしないでください。
 注級商実験などやなを得す級菌線の照射を受ける場合、「保護マスク」「手袋」などを着用し、身体の露出部のない様にしてください。
 注1)間接照射方式の場合、許容限界を満足するには、8時間
- 注1間接照射方式の場合、許容限界を満足するには、8時間 以内の点灯と、天井材ロンキー(殺菌線の反射率8%) の天井に、間接照射方式の殺菌灯器具を10m%に 1台設置することになります。これより密に取り付けたり、 反射率の高い天井に取り付けたり、天井と器具の間隔 が窓かかったり止すると、許容差準を満たさない場合が ありますのでご注意ください。
- 注2) 殺菌灯の使用目的と使用器具が適切な使い方では ありません。人体に対し障害を与えたり、殺菌効果が 与えられない場合があります。



